

第26期・第2回 地域研究委員会 地域情報分科会 議事要旨

開催日時 2024 年 11 月 29 日（金）13:00-15:00

開催場所 遠隔会議（ZOOM）

出席者 矢野桂司，小口高，石川徹，石川義孝，伊藤香織，白藤博行，鈴木康弘，中谷友樹，橋本雄一，埴淵知哉，俵木悟，村山泰啓，山下潤，山田育穂，渡辺浩平

欠席者 井田仁康，三重野文晴，山本佳世子，若林芳樹

参考人 関本義秀

議題

- (1) 第1回地域情報分科会議事要旨の確認
- (2) 最近の地理空間情報の研究トピックス（話題提供 20 分＋質疑 10 分）
- (3) 未来の学術振興構想（2023 年版）のフォローアップについて
- (4) 今期の意思の表出について
- (5) 地名・UNGEGN 小委員会からの報告
- (6) 公開シンポジウムについて
- (7) その他

配布資料

- 資料 1 第 26 期地域情報分科会（第 1 回）議事要旨.doc
- 資料 2 関本教授資料（当日配布）学術会議話題提供（関本）
- 資料 3 08 資料 8_第 26 期アクションプランの取組状況について.pdf
- 資料 4 01_資料 1 意思の表出説明資料（磯副会長総会資料抜粋）.pptx
- 資料 5.1 timei-yoshi2601.pdf
- 資料 5.2 timei-yoshi2602.pdf
- 資料 6 地域情報分科会_(1-1)シンポジウム様式【委員用】230221 改訂.doc
- 参考 1 日本学術会議の活動報告（縮小版）

議事内容等

- (1) 第 1 回地域情報分科会議事要旨の確認（資料 1）

前回議事要旨を確認した。

- (2) 最近の地理空間情報の研究トピックス（資料 2）

関本義秀氏（東京大学教授・空間情報科学研究センター長）から「最近の人流動向とデジタルツインにおける活用」と題した話題提供があり、質疑応答が行われた。

- (3) 未来の学術振興構想（2023 年版）のフォローアップについて（資料 3）

「未来の学術振興構想」のフォローアップ等について、本分科会に関連するグランドビジョンと学術の中長期研究戦略を中心に矢野委員長による説明があり、意見交換が行われ

た。

(4) 今期の意思の表出について（資料 4）

第 26 期の意思の表出手段およびスケジュールについて矢野委員長から説明がなされ、本分科会および小委員会における意思の表出について議論をおこなった。

(5) 地名・UNGEKN 小委員会からの報告（資料 5.1, 5.2）

矢野委員長より地名・UNGEKN 小委員会において意思の表出を目指す予定であることが報告された。

(6) 公開シンポジウムについて（資料 6）

空間ビッグデータをテーマとする公開シンポジウムの計画について矢野委員長より説明がなされた。内容について意見交換を行い、開催が承認された。

(7) その他

特になし

以上